子ども食堂物価高騰対策事業 活動実績・計画報告書

			A . I	
ヱ.	L,	7.	~ 一	
J	\subset	T)	食堂名	

活動月	活動頻度	食事提供数	提供形態別内訳			実績・見込み
伯勁月			食堂	弁当	購入食材配付	夫棋・兄込み
4月	口	食	0	0	0	実績値
5月	口	食	0	0	0	実績値
6月	口	食	0	0	0	実績値
7月	口	食	0	0	0	実績値
8月	口	食	0	0	0	実績値
9月	口	食	0	0	0	実績値
10月	口	食	0	0	0	実績値
11月	口	食	0	0	0	実績値
12月	口	食	0	0	0	実績値 ・ 見込値
1月	口	食	0	0	0	実績値 ・ 見込値
2月	口	食	0	0	0	実績値 ・ 見込値
3月	口	食	0	0	0	見込値
計	□	食	0	0	0	12月~2月は 実績値または見込値の 該当する方を ○で囲んで下さい

※ 必要に応じて、事務局が根拠資料の提出を求めることがあります。

年間の食事提供数	補助額	該当欄に○を記入
600食以下	18,000円	
601~1000食	30,000円	
1001~1400食	42,000円	
1401食~	54,000円	

交付申請額	円
2 4 1 4 1 1 1 1 1 1 2 1	

申請に	こおいて,	以下	の要件を満	たしてい	る場合に	は☑をお	願いします。)
なお.	原則とし	て.	全ての項目	を満たし	ていない	∖場合,	申請はでき	ません。

•-,	
	鹿児島県子ども食堂登録制度実施要綱に基づき登録された子ども食堂です。
	年間を通じて定期的かつ継続した活動をしています。または,学校の長期休暇期間において,原則,定期的かつ継続して活動しています。
	物価高騰の影響額を利用料に転嫁していません。
	物価高騰の影響による子ども食堂の負担軽減を目的とした, 県の他の補助金(物価高騰 対策生活支援団体補助事業等)と重複した申請はありません。
	申請書及び添付書類の記載事項に虚偽はありません。
	虚偽の申請等を行ったことが判明した場合には速やかに補助金を返還します。
記事	「項の申請内容の一切について事実と相違ないことを誓約します。

団 体 名

代表者氏名